

市内唯一の県立高校

鳥羽高校の魅力をお伝えします！

三重県立鳥羽高等学校 ☎ (25)2935

企画財政課企画経営室 ☎ (25)1101

鳥羽高校は、「これからの地域社会を支える若者が育ち合う学校」を目指し、地域の中でいきいきと学び、活躍する生徒の育成に力を注いでいます。

今回は、「総合学科で学べること」と「鳥羽学の授業」を紹介します。

南勢地区唯一の総合学科

総合学科とは、普通科と専門学科の内容を選択して学ぶことのできる学科で、1年次は基礎を学び、2年次以降は4系列に分かれて専門的な学習を行っています。

観光ビジネス系列

ビジネス文書実務検定、珠算・電卓実務検定、情報処理検定などの検定取得を目標とするとともに、2年次にインターンシップ、3年次にデュアルシステムで企業実習を行い、社会人として活躍するために必要なマナーなどを学びます。実習先は鳥羽市内の宿泊施設や観光施設、商業施設などです。



スポーツ健康系列

スポーツ全般や、運動・健康に関する知識などを学ぶことができる系列です。

海に近い地域性を活かしたマリンスポーツや、ゴルフ実習を行ったりドローン操作を学んだりする生涯スポーツの授業もあり、さまざまな体験をすることができます。



文理進学系列

進学するための基礎的な学力や、進学後の学びに必要な発展的な学力を身につけることを目的とした系列で、5教科の授業が中心となります。また、2年次に系列選択者全員が受講する「鳥羽学」の授業では、鳥羽市役所と連携した地域課題解決学習に取り組んでいます。



総合福祉系列

所定の単位を修得すると、介護職員初任者研修の資格を得られます。保育や調理の科目もあり、多角的な視点から「福祉の心」を養います。授業の中でも実習が多くあり、実践的な学習をしています。2年次のインターンシップと3年次のデュアルシステムでは福祉施設での実習を行います。



鳥羽高校の進路について

県内外の大学の指定校推薦枠も多くあり、公立大学の三重県立看護大学をはじめ、皇學館大学、中央大学、日本福祉大学、鈴鹿医療科学技術大学などの私立大学にも進学しています。また、就職については、県内の株式会社赤福、旭電器工業株式会社、株式会社鳥羽水族館、シンフォニアテクノロジー株式会社、井村屋株式会社、伊勢農業協同組合など、県外ではトヨタ自動車株式会社、山崎製パン株式会社、アイシン精機株式会社などの製造業をはじめとするさまざまな企業から求人をいただき、就職しています。

鳥羽高校 高校生活入門講座

- とき** 8月20日(火)
- ところ** 鳥羽高校(受付:新校舎1階・校長室前)
- 内容**
- ・学校説明(クラブ紹介を含む)
 - ・4つの系列の実習体験
- 対象** 中学3年生

※くわしくは、各中学校にお問い合わせください。

文理進学系列2年次授業 鳥羽学 本気の大人×鳥羽高生

本年度の「鳥羽学」では、石鏡町と鳥羽なかまちを舞台に、都市部から移住し地域で活躍している地域おこし協力隊と生徒が共にフィールドワークを行い、地域の魅力化や活性化のための方策を検討し、具体的な取り組みを実践します。

地域おこし協力隊や地域で活躍する「本気の大人」と関わることで、働くことの意義や職業観など多様な価値観を学び、自分らしい生き方を発見していくキャリア教育を推進します。鳥羽市役所と鳥羽高校が連携した実践的な地域学習を通じて、鳥羽高校そして鳥羽市の活性化を目指します。

鳥羽なかまち

鳥羽なかまちを選択した生徒は、地域おこし協力隊の佐藤創さんの案内でフィールドワークを行い、鳥羽大庄屋かどや、プリンクM、KUBOKURI、靴屋こうじやを回り、それぞれのお店で話を伺いました。

雨が降りしきるあいにくの天気ではありましたが、地域で活動する大人の実体験や事業を始めた経緯など、まちづくりに取り組む想いに触れるとともに、地域の実情を生徒自身の目で見て感じる良い機会となりました。

鳥羽なかまちフィールドワークでは、鳥羽なかまち会の会員の店舗や施設を巡りました。実際に話を伺うと、人口が減っている中でなかまちは盛り上げようとするみなさんの想いが感じられました。

今後は、もっとたくさんのかたに話を伺い、展示やスライドショーなどで町おこし活動をたくさんのかたに知っていただきたいです。



地域おこし協力隊
(鳥羽なかまち)
佐藤創さん



植木鐘平さん

それぞれの生徒が興味のあるモノ、コトを一つでも見つけ、地域のため、そして自分自身の成長にもつなげるために活動してほしいです。

石鏡町

石鏡町担当班では、海女漁の様子を360度カメラで撮影し、VR映像を制作します。高校生が海女漁のVR映像を制作するという特徴的な企画が、日本マイクロソフト株式会社、日本エイサー株式会社、株式会社アルファコードなどのICT(情報通信技術)関連企業により先進的な事例であると評価され、企業のみなさんから協力を得られることになりました。

今回のVR制作講習会では、生徒は講師の水野拓宏氏(株式会社アルファコード代表取締役社長 CEO)とともにVR機器を頭部に装着。VR空間の中でVR映像の撮影方法や360度カメラの操作方法を学ぶ、世界でも類を見ない授業内容となりました。また、今回の講習からNHK津放送局の取材が入ることになり、注目を集め始めています。

※VRとは、ゴーグル型の専用機械を頭部に装着することで、コンピューター上の仮想空間を現実世界のように体験できる技術のこと。

VRは単に画面を見るだけでなく、体験した気分を味わうことができとてもおもしろいです。

今後は、360度カメラを使って浅瀬に泳ぐ小さなフグやアメフラシ、エイなど石鏡の美しい海や海女漁の様子を海女さん目線で撮って、VRで鳥羽の自然の豊かさを伝えたいです。



木村神菜さん



地域おこし協力隊
(石鏡町)
上田茉莉子さん

VRを活用した最先端のICT教育が始まっています。

高校生の視点から海女漁の魅力の世界に発信してほしいです。

ICT企業との連携(VRヘッドセットの寄贈)

「鳥羽学」では、高校生が海女漁のVR映像を撮影するという世界でも先進的な企画が評価され、日本マイクロソフト株式会社、日本エイサー株式会社、株式会社アルファコードなどのICT関連企業から協力をいただくことになりました。産学官で連携して、鳥羽市や鳥羽高校の取り組みを世界に向けて発信します。また、日本エイサー株式会社より、授業や海女文化の情報発信に役立てることを目的に、VRヘッドセット(ゴーグル)を3セット寄贈していただきました。